

夜間総合観光

学年	科目名
1	選択科目Ⅱ〔昼間部の指定科目〕
1	選択科目Ⅱ〔昼間部の指定科目〕
1	観光地理
1	ビジネスマナー（検定対策）
1	TOEIC/英検対策Ⅰ
1	TOEIC/英検対策Ⅱ
1	筆記試験対策
1	コンピュータ
1	面接対策
2	観光地理
2	第2外国語（韓国語）○
2	コンピュータ○
2	フレッシュアーズ教育○
2	英会話○

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	ホテル総論				クラス	E・E3
担当講師(フルネーム)	小西 翼				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	部署を問わず、ホテルで即戦力として働くために必要な基礎知識を身に付ける。				授業形態	講義
到達目標	ホテル実務技能認定試験初級の資格を取得する。					
使用テキスト	ホテル実務技能認定試験 初級 問題集					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション テキスト解説	資格試験について説明 前期の授業の進め方、評価方法の説明 接客分野の解答、解説				
2回	テキスト解説	接客分野の解答、解説				
3回	テキスト解説	接客分野の解答、解説				
4回	テキスト解説	料飲分野の解答、解説				
5回	テキスト解説	料飲分野の解答、解説				
6回	テキスト解説	料飲分野の解答、解説				
7回	テキスト解説	宿泊分野の解答、解説				
8回	テキスト解説	宿泊分野の解答、解説				
9回	テキスト解説	宿泊分野の解答、解説				
10回	テキスト解説	語学分野の解答、解説				
11回	テキスト解説	語学分野の解答、解説				
12回	テキスト解説	その他のホテル関連分野の解答、解説				
13回	テキスト解説	その他のホテル関連分野の解答、解説				
14回	ホテル実務技能認定試験	ホテル実務技能認定試験を実施				
15回	振り返り	前週の試験をもとに振り返りを行なう				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	レストラン・バンケットサービス				クラス	E・E3
担当講師(フルネーム)	橋口 淳二				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	料飲接遇の基礎を学び実習へ活かす 知的な部分から体型的な流れを理解する				授業形態	講義&演習
到達目標	ホテル料飲部門の組織的な役割と面白さを理解し業界理解度を高める					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	前期実習の振り返り レストラン部門の組織体系				
2回	C.G.S.	C.G.S.とは？ ロールプレーイング				
3回	サービスの種類	アメリカン、フレンチ、ロシアンサービス ロールプレーイング				
4回	日本料理の概要	日本料理食材と技法 ロールプレーイング				
5回	アジア料理の概要	アジア料理食材と技法とサービス方法 ロールプレーイング				
6回	特別食	宗教上の食事制限各種 ロールプレーイング				
7回	宴会とは①	宴会 vs Banquet. ロールプレーイング				
8回	宴会とは②	日本古来独特な婚礼サービス ロールプレーイング				
9回	プロトコール	プロトコールとは ロールプレーイング				
10回	タイプ別レストラン	メインダイニング、ファインダイニング、テーマレストラン… ロールプレーイング				
11回	朝食の基本	アメリカンブレイクファーストを知る ロールプレーイング				
12回	実技試験練習	後期期末試験の課題発表 模範演技 練習				
13回	実技試験	期末実技練習 準備できた人より試験開始				
14回	実技試験	期末実技練習 準備できた人より試験開始				
15回	後期まとめ	授業の総まとめ 後期実習へ向けて				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	鉄道科	
科目名	鉄道旅行プランニング				クラス	Nクラス
担当講師(フルネーム)	花生 義一				実務経験	有(鉄道業界勤務歴)
授業概要(内容)	時刻表を用いてのプランニング作業 運賃料金及び宿泊先を考えたプラン作成				授業形態	講義&演習
到達目標	時刻表の確実な活用方を身に付ける					
使用テキスト	時刻表、講師作成資料					
成績評価方法	・期末試験80% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	1.カリキュラムの説明 2.今後のプラン内容を説明				
2回	旅行プランニング①	1.JR時刻表を使った鉄道旅行作成 ・お客さまの意向にあったプランニング作業を行う(窓口練習) ・見積書作成時に必要な事項を学び、実施作業を行う				
3回	旅行プランニング②	1.JR時刻表を使った鉄道旅行作成 ・お客さまの意向にあったプランニング作業を行う(窓口練習) ・お客さまの予算に似合ったプランニング作業を行う				
4回	旅行プランニング③	1.JR時刻表を使った定期観光バス旅行作成 ・駅業務の中で行う観光各地の旅をお客さまに提供するためのプランニング作業をグループで行う				
5回	旅行プランニング④	1.JR時刻表を使った定期観光バス旅行作成 ・駅業務の中で行う観光各地の旅をお客さまに提供するためのプランニング作業をグループで行う				
6回	旅行プランニング⑤	1.JR時刻表を使った船舶旅行作成 ・駅業務の中で行う観光各地の旅をお客さまに提供するためのプランニング作業をグループで行う				
7回	旅行プランニング⑥	1.JR時刻表を使った船舶旅行作成 ・駅業務の中で行う観光各地の旅をお客さまに提供するためのプランニング作業をグループで行う				
8回	旅行プランニング⑦	1.JR時刻表を使った航空旅行作成 ・駅業務の中で行う観光各地の旅をお客さまに提供するためのプランニング作業をグループで行う				
9回	旅行プランニング⑧	1.JR時刻表を使った航空旅行作成 ・駅業務の中で行う観光各地の旅をお客さまに提供するためのプランニング作業をグループで行う				
10回	旅行プランニング⑨	1.JR時刻表を使った総合的な旅行プラン作成 ・各班ごとに、行先行程を作成し、計画表を作成する ・宿泊所に対する考え方の練習を行う				
11回	旅行プランニング⑩	1.JR時刻表を使った総合的な旅行プラン作成 ・各班ごとに、行先行程を作成し、計画表を作成する ・宿泊所に対する考え方の練習を行う				
12回	時刻表の活用	1.時刻表の活用術を発表する ・各自、時刻表に対する確認方を発表し、実力不足を解消する 2.習熟度調査を行う				
13回	期末試験対策	1.知悉度調査を実施する ・知湿度調査を行うことにより理解度を確認する ・理解度の状態を把握し、解説を再度行い、習熟度の向上を図る				
14回	期末試験	1.期末試験 ・理解度の確認及び全体評価				
15回	まとめ	1. 総まとめ、全体質疑 2. 期末試験に対するフィードバック				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	エアライン科	
科目名	航空業界研究				クラス	Q・Y
担当講師(フルネーム)	吉原 正彦				実務経験	有(エアライン業界勤務歴)
授業概要(内容)	航空会社及び関連会社の事業(グループ経営、等)について学ぶ 航空の安全とリスクマネジメントについて学ぶ				授業形態	講義
到達目標	航空業界の全体を理解し、就職活動に役立つ知識を習得する					
使用テキスト	エアライン・マネジメント(戦略と実践)・プリント					
成績評価方法	・期末試験80% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	後期授業内容(授業の進め方、成績評価方法)を具体的に説明する 前期授業内容(航空業界の歴史・航空会社の仕事)を復習する 航空会社の今後の動向について説明し学ぶ				
2回	航空貨物輸送	航空貨物の特徴について学ぶ 航空貨物マーケットについて学ぶ 航空貨物のこれから(輸送品質の向上)について学ぶ				
3回	グループ経営	グループ会社設立の目的について学ぶ 航空会社におけるグループ経営について学ぶ 航空会社のグループ経営の考え方と課題について学ぶ				
4回	航空機運航情報	運航スケジュールの見方(FLT NUMBER等)について学ぶ 飛行機の登録番号(SHIP NUMBER)について学ぶ フライトオペレーションでのブリーフィング内容、等について学ぶ				
5回	安全とリスクマネジメント	航空会社にとっての「安全」について学ぶ 航空会社の安全管理の仕組みについて学ぶ 航空会社における安全文化の醸成について学ぶ				
6回	安全とリスクマネジメント	航空会社での安全運航堅持のための取り組みについて学ぶ リスクマネジメントの目的について学ぶ 航空を取り巻くリスクについて学ぶ				
7回	企業風土改革	企業理念と意識改革について学ぶ 部門別採算制度の効果と課題について学ぶ 自立型人材の育成が企業風土改革に必須であることについて学ぶ				
8回	社会課題への取り組み	社会課題への取り組みの必要性について学ぶ 物流面での地域活性化貢献施策について学ぶ 小テスト(採点と解答説明)				
9回	航空事業のこれから	サービスの進化(FAST TRAVEL)について学ぶ 空の移動改革を実現するエアモビリティについて学ぶ 航空(超音速)・宇宙分野への挑戦について学ぶ				
10回	世界と日本のエアライン	エアラインを取り巻く環境について学ぶ エアライン発展の一世紀について学ぶ 日本航空と全日空、新しいエアラインの動向について学ぶ				
11回	日本の航空輸送	日本の航空輸送の変遷について学ぶ 日本の航空輸送の今後の課題について学ぶ				
12回	世界の航空輸送	世界の航空輸送の歴史について学ぶ 世界の航空輸送の枠組みについて学ぶ 国際旅客輸送の現状について学ぶ				
13回	空港の基本構造	空港の基本構造について学ぶ 日本の航空、ランウェイデータについて学ぶ 小テスト(採点と解答説明)				
14回	期末試験	航空会社の今後の戦略について学ぶ 期末試験を実施				
15回	まとめ	期末試験用紙を返却(解答説明) 授業全体のまとめ、補足				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	エアライン科	
科目名	空港実務				クラス	Q①Y選択
担当講師(フルネーム)	原田歩				実務経験	有(エアライン業界勤務歴)
授業概要(内容)	国際線における基礎知識を身につける 出発ロビーでの業務、航空会社のルールを学ぶ				授業形態	講義
到達目標	チェックイン業務においてルールに基づいて対応できるようになる					
使用テキスト	JALグランドスタッフ入門					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション 実習報告	授業の目的、進め方、成績評価方法について 前期の復習 実習報告				
2回	出入国書類	パスポートやビザについて学ぶ 出入国書類に関する航空会社の責任について学ぶ				
3回	CIQ①	CIQの役割を理解する 国際線における手続きを学ぶ				
4回	CIQ②	CIQの役割を理解する 国際線における手続きを学ぶ				
5回	アライアンス	3つのアライアンスについて学ぶ アライアンスに加盟するメリットを理解する				
6回	保安	アメリカ同時多発テロ事件、全日空機ハイジャック事件などについて学ぶ 保安に対する意識を高める				
7回	予約・チェックイン業務①	グループワークについて説明				
8回	予約・チェックイン業務②	グループワーク				
9回	予約・チェックイン業務③	グループワーク				
10回	予約・チェックイン業務④	グループワーク				
11回	予約・チェックイン業務⑤	グループワーク				
12回	予約・チェックイン業務⑥	グループワーク				
13回	実技試験	予約・チェックイン業務				
14回	実技試験	予約・チェックイン業務				
15回	期末試験	1年間のまとめ				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	夜間総合観光科	
科目名	観光地理				クラス	Y
担当講師(フルネーム)	金森 和彦				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	地域ごとの国々・主な都市及び都市コードを白地図に記入 有名観光地の映像を見る				授業形態	講義
到達目標	日本の地域・国々・主な都市・有名観光地を覚える					
使用テキスト	国内観光地理サブノート JTB総合研究所					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	日本の概要説明	九州各県の経済、特徴について説明				
2回	東京都(観光、空港情報)	首都東京の観光資源、経済について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 おみやげ、交通機関説明				
3回	大阪府(観光、空港情報)	食い倒れのまち。関西の食文化について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 おみやげ、交通機関説明				
4回	京都府(観光、空港情報)	1,000年の都 日本の伝統工芸について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 おみやげ、交通機関説明				
5回	愛知県(観光、空港情報)	モノづくりのまち。徳川家康の残した文化について 県白地図、空港地図、観光文章問題 おみやげ、交通機関説明				
6回	静岡県(観光、空港情報)	伊豆の観光資源と富士山観光について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 おみやげ、交通機関説明				
7回	長野県(観光、空港情報)	海なし県の文化について 県白地図、空港地図、観光文章問題 おみやげ、交通機関説明				
8回	三重県(観光、空港情報)	伊勢神宮と皇室とのつながりについて説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線紹介				
9回	石川県(観光、空港情報)	加賀百万石など焼き物文化について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線紹介				
10回	新潟県(観光、空港情報)	佐渡島と金山について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線、国際線紹介				
11回	福島県(観光、空港情報)	会津若松と白虎隊について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線紹介				
12回	宮城県(観光、空港情報)	東北の中心地。日本三景松島について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線紹介				
13回	岩手県(観光、空港情報)	平泉の世界遺産について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線紹介				
14回	青森県(観光、空港情報)	青函連絡船と世界遺産について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線紹介				
15回	北海道(観光、空港情報)	北海道の大自然と知床の世界遺産について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線、国際線紹介				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	エアライン・ITビジネス・鉄道・国際ビジネス・夜間総合観光		
科目名	ビジネスマナー				クラス	QHNDY	
担当講師(フルネーム)	田中 友加利 池田 香織				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	・社会人になるための心構え、また専門学校での過ごし方を学ぶ。 ・社会の仕組みの理解と社会人としてのビジネスマナーを習得する。				授業形態	講義	
到達目標	ビジネス能力検定ジョブパス3級合格を目指す。(12/7(日)受験)						
使用テキスト	ビジネス能力検定3級テキスト2025年度版						
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ		授業内容				
1回	過去問題		後期授業の進め方について 過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
2回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
3回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
4回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
5回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
6回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
7回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
8回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
9回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
10回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
11回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
12回	自己採点		12/7(日)試験の自己採点をする				
13回	社会人としての心構え		ビジネスマナー他 社会の仕組みの理解と社会人としてのビジネスマナーを習得する。				
14回	社会人としての心構え		ビジネスマナー他 社会の仕組みの理解と社会人としてのビジネスマナーを習得する。				
15回	期末試験		期末試験				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル・エアライン・ 鉄道・国際ビジネス・夜間総合観光科	
科目名	TOEIC I				クラス	EQNDY①
担当講師(フルネーム)	挽田雅子				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	TOEICの試験形式に慣れ、聴解力、語彙力、読解力の強化をめざす。 TOEIC頻出の文法事項を理解する。				授業形態	講義
到達目標	TOEIC試験で目標スコアを獲得する					
使用テキスト	公式TOEIC LISTENING & READING 問題集11					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Part1	授業の進め方、評価方法の説明 写真をチェックする 人物、風景と物、乗り物についての表現				
2回	Part2(2)	Yes/No疑問文 付加疑問文 平叙文				
3回	Part3(2)	設問を先に読む 設問の意味を単純化する 選択肢を読む				
4回	Part4(1)	Part4の攻略の基本を学ぶ 設問の順番に沿ってヒントを聞き取る 会議の抜粋やスピーチを聞く				
5回	Part5(1)	Part5の攻略の基本を学ぶ 品詞問題 名詞・動詞・形容詞・副詞				
6回	Part5(4)	関係代名詞 先行詞が人か物かをチェックする 主格・目的格・所有格の判別				
7回	Part5(6)	準動詞の形と役割を理解する 不定詞・動名詞の練習問題 分詞の形と用法を理解する				
8回	Part7(1)	Part7の攻略の基本を学ぶ 短い文章から取り組む 広告・Eメールを読む				
9回	模試	リスニング模試 Part1/Part2/Part3/Part4 答え合わせと解説				
10回	模試解説	リーディング 文法解説 読解解説				
11回	Part7(2)	ウェブページ、用紙を読む 文脈を意識して読む 練習問題				
12回	Part7(4)	Eメール、記事を読む 頻出語彙 練習問題				
13回	Part7(5)	ダブルパッセージ 2文書参照問題の解き方 記事とEメール				
14回	期末試験対策	語彙問題 文法問題 読解問題				
15回	TOEIC S&W	TOEIC S&Wテストの案内 スピーキング ライティング				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル・エアライン・ 鉄道・国際ビジネス・夜間総合観光科	
科目名	TOEIC II				クラス	EQNDY①
担当講師(フルネーム)	挽田雅子				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	TOEICの試験形式に慣れ、聴解力、語彙力、読解力の強化をめざす。 TOEIC頻出の文法事項を理解する。				授業形態	講義
到達目標	TOEIC試験で目標スコアを獲得する					
使用テキスト	公式TOEIC LISTENING & READING 問題集11					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Part2(1)	Part2の攻略の基本を学ぶ WH疑問文を聞きとる キーワードをとらえる				
2回	Part2(3)	「許可」「依頼」「提案」の応答の典型を覚える 音のひっかけに注意する 練習問題				
3回	Part3(1)	Part3の攻略 音のひっかけに注意する 練習問題				
4回	Part3(3)	設問を先に読む 図・イラスト問題を攻略する 選択肢を読む				
5回	Part4(2)	場所を問う問題 職業を問う問題 次の行動を問う問題				
6回	Part5(2)	品詞問題 発展編 文脈から適切な意味の語を選ぶ 複合名詞				
7回	Part5(3)	動詞の形と役割 時制 態				
8回	Part5(5)	代名詞・限定詞 適切な格を判断する 可算名詞・不可算名詞				
9回	Part6	Part6の攻略の基本を学ぶ 設問を分類する 文法・語彙問題を解く				
10回	模試	リーディング Part5/Part6/Part7 答え合わせ				
11回	IPテスト対策	リスニング対策 リーディング対策 頻出語彙				
12回	Part7(3)	テキストメッセージ 意図問題の解き方 パンフレット				
13回	Part7(6)	トリプルパッセージ 議題・お知らせ・テキストメッセージ 報告書・Eメール・広告				
14回	期末試験(予定)	Part5/Part6/Part7 単語プリント				
15回	まとめと復習	期末試験のフィードバック 文法・語彙問題 読解問題				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル、エアライン、鉄道、国際ビジネス、夜間総合観光科		
科目名	英検対策Ⅰ＆Ⅱ				クラス	EQNDY	
担当講師(フルネーム)	平島千華、日高郁子、脇谷奈々、猪口明日香、加藤亜希				実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)	
授業概要(内容)	英検各級の語彙、文法についての解説等 注:各クラスで取得目標級が異なる為、授業内容や進度はそれぞれ異なる。				授業形態	講義	
到達目標	英検2025年度に合格できる力をつける。						
使用テキスト	2025年度版 英検過去6回全問題集(旺文社)						
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ		授業内容				
1回	過去問題①		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
2回	過去問題①		長文問題、語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 作文指導(取得目標級により異なる) 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。				
3回	過去問題①		リスニング問題 英作文指導 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
4回	過去問題①		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
5回	本試験		本試験の自己採点及び解説 自身の弱点研究 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
6回	二次試験対策		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
7回	二次試験対策		長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。				
8回	過去問題②		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
9回	過去問題②		長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。				
10回	過去問題②		リスニング問題 英作文問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
11回	過去問題②		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
12回	過去問題③		長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。				
13回	過去問題③		リスニング問題 英作文問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
14回	期末試験対策		長文読解 英作文問題 リスニング問題				
15回	期末試験		前期授業総括 期末試験解説 前期総復習				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	鉄道科 夜間総合観光科	
科目名	就職筆記対策Ⅱ				クラス	N Y
担当講師(フルネーム)	北村正雄				実務経験	無
授業概要(内容)	新型コロナウイルス後の形式はWeb試験がメイン。WebとPaperは内容がかなり異なります。鉄道各社ホテル 旅行会社の過去問を中心にできるだけわかりやすく講義します。この科目は復習に力を入れてください。SPIなどの試験に合格しないと面接に進めません。能力検査試験の合格に向けて一緒に頑張りましょう				授業形態	講義
到達目標	JR各社 西日本鉄道その他の私鉄 ホテル エアライン系企業の就職試験に合格するのに必要な非言語分野の学力の修得					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	損益算の復習	損益算の基本公式の確認 原価 定価 売価 を求める公式 原価も定価も売価も不明の時 総原価 総利益 総定価 を求める問題 各コースの企業の過去問を中心に応用問題にチャレンジ				
2回	順列	数学Bプリント全体の数nの中からr個を取り出して並べるときの並べ方 nPr 順列公式 $P = \frac{n!}{(n-r)!}$ Permutation 重複順列 n^r 円順列 $(n-1)!$ 数珠順列 $(n-1)! \div 2$ 基本問題集B				
3回	組み合わせ	全体の数nの中からr個を選ぶ時の選び方 nCr $C = \frac{n!}{r!(n-r)!}$ (階乗) 重複組み合わせの公式 $hCr = n + r - 1Cr$ 基本問題集B				
4回	集合	集合分野はSPIでは極めて重要な分野です。ほとんどの企業で出題が予想されます。 集合はカブリのことです。ベン図 オイラー図 の理解がポイントです。 集合では独特の日本語の理解が必要です。少なくとも意味				
5回	集合	集合分野はSPIでは極めて重要な分野です。ほとんどの企業で出題が予想されます。 集合はカブリのことです。ベン図 オイラー図 の理解がポイントです。 集合では独特の日本語の理解が必要です。少なくとも意味				
6回	推論	基本問題集Bプリント p194～p222 推論 順位 平均点 フローチャート				
7回	位置 順列	基本問題集Cプリント p172～194 位置の問題 順列 重複順列 問題文の条件を推理して各店の位置を特定する。				
8回	勝敗	基本問題集Cプリント p172～p194 勝敗 リーグ形式とトーナメント形式				
9回	確率	基本問題集Dプリント p172～p194 サイコロ コインを使った確率問題 $p(\text{probability}) = N(\text{全体の場合の数}) \div a(\text{求める場合の数})$				
10回	SPIテストセンター過去問	推論 集合 順列 組み合わせの過去問 問1～問12 推論 6個の玉を箱PQIに分けて入れた PはQの2倍 Qの玉は何個か 9人にイヌ ネコ 小鳥どれを飼いたいかに聞いた 多い順にイヌ ネコ 小鳥 無回答無し 小鳥の回答人数は				
11回	SPIテストセンター過去問	推論 集合 順列 組み合わせの過去問 問13～問25 集合 クラスの30人のうち、運動部の生徒16人 運動部と文化部の両方2人 どちらにも入っていない生徒は4人 文化部に入っている生徒は何人?				
12回	SPIテストセンター過去問	推論 集合 順列 組み合わせの過去問 問26～問38 組み合わせ PQRSTUVの7人を3人部屋と4人部屋に振り分けたい 分け方は何通り? 確率PQR3人がサイコロを振った Pが最大の目 QとRが同じ目となる組み合わせは何通り?				
13回	SPIテストセンターAプリント	推論 問1～問8 RSTU 4人の交通費の問題 4店舗の位置の問題 LMNOPQ 6人の待ち合わせ場所の到着の前後関係 嘘・本当の発言問題 トーナメント方式の勝敗の結果 トーナメント表の作成				
14回	後期試験実施	試験終了後 テストセンターの過去問				
15回	後期試験解答解説	解答に至る筋道 論理なぜそうなるのか 構造的把握力検査の内容 2年次に使用するプリントの配布				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	エアライン／夜間総合観光	
科目名	コンピュータ				クラス	Q,Y
担当講師(フルネーム)	財津克宜				実務経験	有(IT業界勤務歴)
授業概要(内容)	パソコンの基本的構成やよく使うソフトウェアを知る メールやクラウドの使い方を習得しIT全般のスキルアップをはかる				授業形態	講義&演習
到達目標	パソコンの構成を理解しメールやクラウドなどのユーティリティを正しく理解し活用できるようにする					
使用テキスト	オンラインマニュアル					
成績評価方法	課題／小テスト70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回	仮想デスクトップの使用	マイクロソフトアカウント 仮想デスクトップ(Microsoft Azure)接続 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
2回	仮想デスクトップの使用	仮想デスクトップ(Microsoft Azure)の使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
3回	仮想デスクトップの使用 Microsoft Office 365	OneDriveの活用 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
4回	仮想デスクトップの使用 Microsoft Office 365	SharePointの活用 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
5回	仮想デスクトップの使用 Microsoft Office 365	Teamsの活用 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
6回	AI活用	言語生成AI ChatGPT ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
7回	AI活用	言語生成AI Perplexity ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
8回	AI活用	画像生成AIを活用した画像制作 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
9回	動画生成AI活用	動画生成AIを活用した動画制作 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
10回	動画生成AI活用	動画生成AIを活用した動画制作 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Google Office演習を行う				
11回	Webコンテンツ制作	Webの仕組みや公開までの流れ ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
12回	Webコンテンツ制作	いろいろなWebコンテンツ ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
13回	Webコンテンツ制作	Webコンテンツ制作実践 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
14回	Webコンテンツ制作	Webコンテンツ制作実践 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
15回	Webコンテンツ制作 ／期末試験	Webコンテンツ制作実践 ※期末試験				

対象学年	1年	学期	後期のみ	学科	夜間総合観光 科	
科目名	面接対策				クラス	Y
担当講師(フルネーム)	牟田口 真理子				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	就職試験に向けて、面接の対策を行う。				授業形態	講義
到達目標	面接の基本動作習得、より評価の高い受け答え方ができる					
使用テキスト	専門学校生のための就職内定基本テキスト、就職ノート					
成績評価方法	・平常点100%(出席状況と受講態度、提出物、模擬面接の取り組み姿勢による) ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	× 期末試験なし					
	テーマ		授業内容			
1回	オリエンテーション		【就職ノート】就職活動の流れ、企業の徹底研究、【テキスト】面接の種類と心構え ◆自己紹介文作成 発表			
2回	面接対策①		【テキスト】面接官の視点を知ろう ◆なぜ〇〇業界を目指したか 発表			
3回	面接対策②		【テキスト】身だしなみを整えよう ◆専門学校で頑張っていること 発表			
4回	面接対策③		【テキスト】好印象を与える話し方、言葉遣い 【就職ノート】自己PRについて ◆自己PR文作成 発表			
5回	面接対策④		【テキスト】個人面接の流れと対策 ◆企業研究			
6回	面接対策⑤		【テキスト】集団面接の流れと対策 ◆企業研究			
7回	面接対策⑥		【テキスト】グループディスカッションの流れと対策、【就職ノート】グループディスカッション ◆志望動機文作成 発表			
8回	面接対策⑦		【テキスト】よく聞かれる質問例と答え方 【就職ノート】面接試験の質問集 ◆その他の質問 発表			
9回	面接対策⑧		【テキスト】模擬面接をしよう 【就職ノート】志望動機 ◆その他の質問 発表			
10回	面接対策⑨		【就職ノート】インターネットエントリー 模擬面接			
11回	面接対策⑩		就職セミナー準備 【就職ノート】求人票について 模擬面接			
12回	面接対策⑪		就職セミナー準備 【就職ノート】履歴書の書き方 模擬面接			
13回	面接対策⑫		就職セミナー準備 【就職ノート】手紙の書き方 模擬面接			
14回	就職セミナーの振り返り		振り返り 【就職ノート】封書の書き方			
15回	まとめ		まとめ 【就職ノート】Web面接について			

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	夜間総合観光科	
科目名	観光地理				クラス	Z
担当講師(フルネーム)	金森 和彦				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	地域ごとの国々・主な都市及び都市コードを白地図に記入 有名観光地の映像を見る				授業形態	講義
到達目標	日本の地域・国々・主な都市・有名観光地を覚える					
使用テキスト	国内観光地理サブノート JTB総合研究所					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	日本の概要説明	九州各県の経済、特徴について説明				
2回	東京都(観光、空港情報)	首都東京の観光資源、経済について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 おみやげ、交通機関説明				
3回	大阪府(観光、空港情報)	食い倒れのまち。関西の食文化について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 おみやげ、交通機関説明				
4回	京都府(観光、空港情報)	1,000年の都 日本の伝統工芸について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 おみやげ、交通機関説明				
5回	愛知県(観光、空港情報)	モノづくりのまち。徳川家康の残した文化について 県白地図、空港地図、観光文章問題 おみやげ、交通機関説明				
6回	静岡県(観光、空港情報)	伊豆の観光資源と富士山観光について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 おみやげ、交通機関説明				
7回	長野県(観光、空港情報)	海なし県の文化について 県白地図、空港地図、観光文章問題 おみやげ、交通機関説明				
8回	三重県(観光、空港情報)	伊勢神宮と皇室とのつながりについて説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線紹介				
9回	石川県(観光、空港情報)	加賀百万石など焼き物文化について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線紹介				
10回	新潟県(観光、空港情報)	佐渡島と金山について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線、国際線紹介				
11回	福島県(観光、空港情報)	会津若松と白虎隊について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線紹介				
12回	宮城県(観光、空港情報)	東北の中心地。日本三景松島について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線紹介				
13回	岩手県(観光、空港情報)	平泉の世界遺産について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線紹介				
14回	青森県(観光、空港情報)	青函連絡船と世界遺産について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線紹介				
15回	北海道(観光、空港情報)	北海道の大自然と知床の世界遺産について説明 県白地図、空港地図、観光文章問題 スリーレター、国内線、国際線紹介				

対象学年	1・2年共通	学期	通年(後期)	学科	エアライン・ホテル・ブライダル・鉄道・夜間総合観光科		
科目名	韓国語				クラス	N・Q・A・A3・選択Z	
担当講師(フルネーム)	権京愛				実務経験	無	
授業概要(内容)	教科書主体に文法を確実に身に付けさせ、毎回の授業には必ず演習を取り入れ、「読む、聞く、話す、書く」の4技能をまんべんなく学ばせる。				授業形態	講義 & 演習	
到達目標	将来仕事で活用できるように会話練習を通してコミュニケーション能力を身につけさせることを目標とする。						
使用テキスト	韓国語の世界へ「入門編」(朝日出版)						
成績評価方法	・期末テスト50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ	授業内容					
1回	前期の復習	既習のハングル文字の母音、子音、パッチムの仕組みをもう一度お復しする。 発音と読み書きの復習をする。 会話の練習をする。					
2回	漢数字と助数詞	何年、何月、何日、何分、何個など漢数字とともに使われる助数詞を覚える。 発音と読み書きの復習をする。 助数詞を使って会話の練習をする。					
3回	位置表現(場所を尋ねる)	絵を見ながら場所を尋ねる表現を学ぶ。 位置を表す名詞を覚え、会話練習をする。 クラスメートと待ち合わせの場所を決めるなど会話の練習をする。					
4回	へヨ体の作り方Ⅰ	うちとけた丁寧な言い方を学ぶ① 韓国語の用言の活用を学び、へヨ体に直す練習をする。 会話の練習をする。					
5回	助詞	助詞をまとめて覚える。 例文を作りながら練習して覚える。 会話の練習をする。					
6回	復習と練習問題	問題を解きながら復習をする。 会話の練習をする。					
7回	へヨ体の作り方Ⅱ	うちとけた丁寧な言い方を学ぶ② 韓国語の用言の活用を学び、へヨ体に直す練習をする。 会話の練習をする。					
8回	指示詞	指示詞を覚え、物を尋ねる表現を学ぶ。 「これはなんですか」など指示詞を使って会話練習をする。 教室にある物を利用し、名前を尋ねる会話練習をする。					
9回	復習と練習問題	問題を解きながら、復習をする。 会話の練習をする。					
10回	へヨ体の作り方Ⅲ	うちとけた丁寧な言い方を学ぶ③ 韓国語の用言の活用を学び、へヨ体に直す練習をする。 会話の練習をする。					
11回	固有数詞	固有数詞を覚える。 固有数詞とともに使われる助数詞を学ぶ。 会話練習をする。					
12回	時を表す言葉	時を尋ねる表現を学ぶ。 「誕生日はいつですか」「今日は何月何日ですか？」など会話練習をする。					
13回	復習	復習問題を解く。 自己紹介のフレーズを覚え、韓国語で自己紹介の練習をする。					
14回	期末テスト	復習					
		期末テスト					
15回	まとめ	期末テストのフィードバック 文化紹介					

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス／夜間総合観光	
科目名	コンピュータ				クラス	CZ
担当講師(フルネーム)	財津克宜				実務経験	有(IT業界勤務歴)
授業概要(内容)	いろいろなIT用語を正しく理解する IT活用の実践を学ぶ				授業形態	講義&演習
到達目標	Webコンテンツ制作についての知識を習得し簡単なWebページが作れるようになる					
使用テキスト	オンラインマニュアル					
成績評価方法	課題／小テスト70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回	ITリテラシー／ 動画編集	IT用語 CPU いろいろな動画編集ツールを使ってみる ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
2回	ITリテラシー／ 動画編集	・IT用語 クロックとコア ・いろいろな動画編集ツールを使ってみる ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
3回	ITリテラシー／ 動画編集	IT用語 ムーアの法則 いろいろな動画編集ツールを使ってみる ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
4回	ITリテラシー／ アニメーション	IT用語 入力と出力 いろいろなアニメーション制作ツールを使ってみる ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
5回	ITリテラシー／ アニメーション	IT用語 キャッシュ いろいろなアニメーション制作ツールを使ってみる ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
6回	ITリテラシー／ アニメーション	IT用語 プロセス, タスク いろいろなアニメーション制作ツールを使ってみる ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
7回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 OSとアプリケーション 制作する動的Webコンテンツのテーマを決める ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
8回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 HDDとSSD 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
9回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 NAS 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
10回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 ピクセル 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
11回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 RGB 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
12回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 HDMI 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
13回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 液晶と有機EL 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
14回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 ビットとバイト 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
15回	動的Webコンテンツ制作 ／期末試験	動的Webコンテンツ制作 発表 ※期末試験				

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	夜間総合観光科	
科目名	フレッシュャーズ教育				クラス	Z
担当講師(フルネーム)	金森 和彦				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	授業を通して社会人になった際のビジネスマナーを身につける				授業形態	講義
到達目標	国際社会での常識と専門知識を身につける					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	AIを身近に知る	便利なパソコン操作術 ChatGPTについて理解する 観光業のDXの展開				
2回	AI最新動向	便利なパソコン操作術 産業を変えるすごいAI図鑑 AI活用に潜むリスク				
3回	AI最新動向	便利なパソコン操作術 AIの精度を左右する3技術 プライバシー保護の切り札				
4回	AI最新動向	便利なパソコン操作術 数値最適化で意思決定 AIモデルと処理の軽量化				
5回	AI注目事項	便利なパソコン操作術 画像AIが大きく進化した技術について				
6回	会議への出席と プレゼンテーション	お客様に喜ばれる接客 クレーム対応について 会議の基本的な流れ				
7回	チームワークと人 のネットワーク	お客様に喜ばれる接客 クレーム対応について 会議の基本的な流れ				
8回	仕事の進め方	マネージメントのPDCAサイクル 計画の重要性 目標から計画へ				
9回	ビジネス文章の基本	マネージメントのPDCAサイクル 計画の重要性 目標から計画へ				
10回	統計・データの見方	情報社会での仕事の要領 議事録作成の基本 データ分析と将来の予測				
11回	情報収集とメディアの活用	情報社会での仕事の要領 議事録作成の基本 データ分析と将来の予測				
12回	会社数字の見方	情報社会での仕事の要領 議事録作成の基本 データ分析と将来の予測				
13回	会社数字の見方	情報社会での仕事の要領 議事録作成の基本 データ分析と将来の予測				
14回	産業の基礎基礎知識	テスト実施				
15回	まとめ	解説				

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科・夜間総合観光科		
科目名	英会話				クラス	CZ	
担当講師(フルネーム)	日常会話の中で様々な話題について話す練習すること。				実務経験	無	
授業概要(内容)	答えの理由を述べたり、質問したりすることも練習する。				授業形態	講義	
到達目標	生徒が英語で様々なトピックについてより自信を持って話せるようになる。						
使用テキスト	The English Course, Book 1, Discussion by Gary Ireland and Max Woollerton						
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ		授業内容				
1回	Welcome Back Syllabus Explanation Review Activities		Welcome students back to school. Explain the syllabus and expectations. Do some activities that cover the topics we did in the first semester.				
2回	Unit 7 Image		Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
3回	Unit 7 Image		Tasks 7-8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
4回	Unit 8 Eating Out		Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
5回	Unit 8 Eating Out		Tasks 7-8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
6回	Unit 9 Family		Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
7回	Unit 9 Family		Tasks 7-8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
8回	Unit 10 Social Networking		Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
9回	Unit 10 Social Networking		Tasks 7-8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
10回	Unit 11 Interests		Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
11回	Unit 11 Interests		Tasks 7-8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
12回	Unit 12 Spending Money		Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
13回	Unit 12 Spending Money		Tasks 7-8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
14回	Units 7, 8 & 9 Review		Task 9				
15回	Units 10, 11 & 12 Review		Task 9				